



血尿を自覚したら受診を～膀胱がんについて～

副院長 松川 雅則



先日、もう何十年も前に見た映画の場面を思い出す出来事がありました。暴力団対応で疲れ果てた人が血尿が出て驚くというもので、血尿が出るほどの過剰なストレスがかかったという表現であったと思います。当時、すでに泌尿器科医でしたので、ストレスだけで血尿が出るのだろうか違和感を感じ、記憶の片隅に残っていたようです。

それを思い出したきっかけは、最近、血尿を自覚された方が受診された際、「このところ相当なストレスが続いたので、そのせいでしょうか？」と話されたことでした。検査の結果、その方は膀胱がんが血尿の原因でしたが、「ストレスで血尿」と聞いて、冒頭の映画のワンシーンが、便槽の白と赤という鮮やかな色彩の対比とともに蘇りました。同時に、今まで血尿を自覚したときに、きっとストレスのせいだと思い込んで、受診しなかった方もおられるのではないかと、という懸念も抱いたのです。今回は、血尿の原因となる病気の中で最も恐ろしいものの一つ、膀胱がんについて説明します。

膀胱は骨盤にある臓器で、腎臓から尿管を通して流れてきた尿を一時的に貯める働きをしています。簡単に言うと、伸縮可能な筋肉の袋を、尿路上皮という粘膜が内側を覆う構造です。膀胱がんは、この粘膜から

発生し、時間とともに筋肉に向かって深く浸潤します。粘膜にとどまる早期の場合は、内視鏡手術や膀胱内への薬剤の注入で治療が可能です。しかし、がんが筋肉まで進行すると、抗がん剤や膀胱をすべて切除するなど、体に負担が大きい治療が必要となります。さらに進行すると、リンパ節、肺、肝臓、骨などに転移し、命に関わる深刻な状態になります。したがって、進行する前の、早期の状態で発見することがとても重要なのです。

膀胱がんを疑う典型的な症状は血尿で、痛みや頻尿はありません。ただし、血尿があればすべての人が膀胱がんであるというわけではありませんし、膀胱がんでも頻尿や排尿時の痛み、残尿感などを伴う場合があります。血尿を来す病気は、原因が分からないものや、膀胱炎、結石など、何種類もありますから、専門的診察が必要です。

膀胱がんは、高齢の男性で喫煙者に多いと言われていますが、女性や喫煙歴のない方も少なくありません。映画のようにストレスが直接、血尿の原因となることはまずありません。膀胱がんによる血尿は、自然に消えてしまうことも多いので、血尿を自覚したら、ストレスのせいだと思い込まずに、まずは泌尿器科を受診されることをお勧めします。

3月の救急医療機関

	外科休日当番医 (8:30～翌8:30)	歯科休日当番医 (9:00～12:00)	電話番号	住所
5日(日)	滝川脳神経外科	はぎわら歯科クリニック	0124-22-5858	芦別市北7条西2丁目8番地
12日(日)	市立病院	杉村歯科医院	0125-24-1354	滝川市栄町1丁目7番26号
19日(日)	滝川脳神経外科	えべおつ歯科	0125-75-5418	滝川市江部乙町西12丁目5番36号
21日(火)	市立病院	しらかば歯科	0125-76-4181	新十津川町中央308-16
26日(日)	市立病院	東鶉 ^{うずら} 歯科診療所	0125-62-3368	上砂川町鶉1460番地11

※市立病院…Tel 22-4311／大町2丁目2番34号 滝川脳神経外科…Tel 22-0250／西町1丁目2番5号
休日の内科・小児科の診療は市立病院で受け付けます(8:30～翌8:30)。

平日の時間外診療の協力医療機関については当番病院案内ダイヤル(Tel 22-2299)でお知らせします。